

083	きく(夏)
-----	-------

1 前提

該 当 す る 地 域	県下全域
設定した経営規模	夏ぎく10a、秋ぎく20a、電照ぎく10a、小ぎく10a、スプレーギク10a
自 家 労 働	2.5人
そ の 他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目									親株管理	台・土	△	◎	—————
2年目													□~~~~□

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)												
種 類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割 合 (G)	自己資本 利 子 (F) × (G) × 利率
作業場	木・瓦	50 m ²	4,620,000	17	770,000	770,000	15	51,333	8	359,333	100	14,373
灌水ポンプ	400ℓ/分	1 台	143,220	17	23,870	23,870	7	3,410	4	10,230	100	409
管理機	3.5ps	1 台	188,100	17	31,350	31,350	7	4,479	4	13,436	100	537
背負式動力噴霧機	20ℓ	1 台	70,400	17	11,733	11,733	7	1,676	4	5,029	100	201
動力噴霧機	可搬式 6ps	1 台	312,400	17	52,067	52,067	7	7,438	4	22,314	100	893
トラクタ	4WD 20ps	1 台	1,973,400	17	328,900	328,900	7	46,986	4	140,957	50	2,819
ロータリ	160cm	1 台	325,600	17	54,267	54,267	7	7,752	4	23,257	50	465
畦立てマルチャー	14～25ps	1 台	518,100	25	129,525	129,525	7	18,504	4	55,511	100	2,220
下葉取り機		1 台	231,000	17	38,500	38,500	7	5,500	4	16,500	100	660
刈払機		1 台	60,500	17	10,083	10,083	7	1,441	4	4,321	100	173
軽トラック	660cc、4WD、350kg積	1 台	1,200,000	17	200,000	200,000	4	50,000	2	100,000	100	4,000
合計			9,642,720		1,650,295	1,650,295		198,518		750,889		26,751

4 技術体系 (10 a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10 a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
きく	岩の白扇など	夏 (6/下～7/上出荷) (かき苗定植)	32,000本	排水良好な水田転作畑	10a

項目	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10 a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
親株の管理	7～8/上	油かす	10kg	人力	○切花の終わった株の中から、無病の優良株を選び親株とする(1,200～1,500株)。 ○萌芽を促すため、株元に油かすを10kg/a 施す。		2	8.0	
台刈り・土入れ	8/上～8/下			人力 人力	○地表から3～5cmの高さで台刈りを行う。 ○土入れは萌芽の基部が土に埋まるようにいいに行う。		2	16.0	
かき芽の仮植	9/上～9/中	苦土入りセルカ2号 鳥取花複合1号花子 50%寒冷紗	4kg	トラクタ	○露地に本ば10 a あたり60～80㎡の仮植床を作る。	1.0	2	8.0	軽油 4.5
			4kg 3m×30m	ロータリ 灌水ポンプ 人力	○発根した芽を手でかき取り、10×10cmの間隔で植え付ける。 ○十分に灌水し、寒冷紗で遮光する。	0.5			ガソリン 0.5
定 植 準 備	10/上	堆肥 苦土入りセルカ2号 ミネラル宝素 苦土重焼燐 花子 白黒ダブルマルチ 0.03×135	3t	トラクタ	○畝幅80～85cm、通路50cm	6.0	2	14.0	軽油 13.5
			100kg	ロータリ	○灌水を十分ににする。				ガソリン 2.0
			100kg	マルチャー					
			60kg 300kg 700m	灌水ポンプ		1.0			ガソリン 1.0
定 植	10/下			人力	○マルチに穴を開ける。 ○条間30～35cm、株間10～15cm ○冬至芽の着生したかき苗を直接本ばに12,000本～15,000本/10 a 定植する。		2	96.0	
除 草	10/下	ゴーゴーサン乳剤	200ml	背負動噴	○全面土壌散布	1.0	2	1.5	ガソリン 1.0
排 水 対 策	12～3			人力	○積雪時の湿害対策のため排水溝を掘る。		1	5.0	
支柱立て・ ネット張り	3/下	フラワーネット 12cm×5目 支柱パイプ 150cm	700m	人力	○定植時から草丈30cmまでに行う。 ○フラワーネットは草丈の7割程度の高さに適宜引き上げる。		2	24.0	
			900本						
萌芽の整理と 下葉かき	4/上～4/中			人力	○草丈20cm程度の時に、茎の整理と下葉かきを行う。 ○10 a 当り基本数35,000～36,000本		2	32.0	
除 草	3～6			人力	○適宜、手取除草を行う。		2	24.0	
灌 水	4～6			灌水ポンプ	○乾燥時に適宜灌水する。	2.0	1	2.0	ガソリン 2.0
摘芽・摘蕾	5/下～6/上			人力	○蕾が小豆粒大になったら、頂花を残して摘蕾する。わき芽は順次摘除する。		2	190.0	
収穫・調製	6/下～7/中	段ボール 輪ゴム クラフトテープ	320箱	軽トラック	○朝切り・水揚げを励行する。	20.0	2	400.0	ガソリン 20.0
			13ヶ	下葉取り機 人力	○採花時期を厳守する。				電気 100.0

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
病虫害防除	通年	ジェイエース粒剤	18kg	動力噴霧機 軽トラック	○白さび病、アブラムシ類、ダニ類、アザミウマ類が多発するので予防散布を徹底する。	49.0	1	61.0	ガソリン 49.0
		アルバリン顆粒水溶剤	200g			25.0			ガソリン 25.0
		カスケード乳剤	200ml						
		モスピラン顆粒水溶剤	200g						
		ヨーバルフロアブル	240ml						
		コロマイト水和剤	200g						
		コテツフロアブル	200g						
		ハチハチ乳剤	400ml						
		ジマンダイセンフロアブル	2,664ml						
		ダコニール1000	1,200ml						
		アミスター207フロアブル	500ml						
合 計								881.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明
粗収益	主産物価額③	1,440,000	生産量①：32,000 本 単価②： 45 円／本
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	1,440,000	
生 産	種 苗 費	96,000	
	肥 料 費	104,375	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	65,116	〃
	諸 材 料 費	60,131	〃
	動力光熱費	28,311	
	農 具 費	35,889	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	7,700	建物・構築物負担価額×1%
	賃 料 料 金	0	
	共 済 掛 金	0	
	雇 用 労 賃	97,200	
	減価償却費⑤	198,518	別表のとおり
	土地改良費	8,167	
	支払地代⑥	0	
	小計 (B)	701,406	
費	販売費一般	出荷資材費	80,442
	管理費	販 売 諸 費	279,200
		諸税負担金	7,327 農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	9,413 農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	1,642 借入資本利子率2%
		小計 (C)	378,024
	経 営 費 (D)	1,079,431	注) (D) = (B) + (C)
	家族労働費見積額 ⑧	1,023,230	農 従 労 働 時 間： 773.5 生産管理労働時間 13.6 1,300 円／時間
	支払利子・地代算入生産費(E)	2,102,661	主産物単位当たり 66 円／1本 注) (E) = (D) +⑧-④
自己資本	流動資本利子⑨	38,050	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04
利子(F)	固定資本利子	26,751	利子率4%
	自 作 地 地 代 (G)	10,267	
	全算入生産費 (H)	2,177,728	生産物単位当たり 68 円／1本 注) (H) = (E) + (F) + (G)
所 得 (I)		360,569	時間当たり 458 円 注) (I) = (A) - (D)
所 得 率 (J)		25	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100
農企業利潤 (K)		-737,728	注) (K) =③- (H)
家族労働報酬 (L)		285,502	時間当たり 363 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利潤 (M)		-662,661	注) (M) = (I) -⑧

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
親株の管理																		8.0																8.0			
台刈り・土入れ																			8.0	4.0	4.0												16.0				
かき芽の仮植																						8.0												8.0			
定植準備																								14.0										14.0			
定植																										96.0								96.0			
除草																										1.5								1.5			
排水対策		1.0	1.0			1.0	1.0																									1.0	5.0				
支柱立て・ネット張り									24.0																									24.0			
萌芽の整理と下葉かき										16.0	16.0																							32.0			
除草								8.0		8.0		8.0																						24.0			
灌水									0.5		0.5		0.5		0.5																			2.0			
摘芽・摘蕾															20.0	70.0	100.0																	190.0			
収穫・調製																		80.0	200.0	120.0														400.0			
病虫害防除	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	1.5	1.5	1.5	1.5		1.0		1.0			2.0		2.0		2.0		61.0
計	2.0	1.0	3.0	0.0	2.0	1.0	3.0	8.0	26.5	27.0	19.5	11.0	3.5	3.0	23.5	74.0	104.0	84.0	204.0	123.0	9.5	9.5	5.5	5.5	0.0	9.0	0.0	15.0	0.0	97.5	2.0	0.0	2.0	0.0	2.0	1.0	881.5

生産管理労働時間

(13.6)